

## 第3学年社会科学習指導案

日 時 平成25年10月22日(火) 1校時  
場 所 永井小学校 3年2組教室  
児 童 男14名 女15名 計29名  
指導者 及川 英司

### 1 単元名 市の人たちのしごと「りんごづくりのしごと」

(小学校社会科副読本「わたしたちの盛岡」P37～46)

### 2 単元の目標と評価規準

#### (1) 単元の目標

自分たちの市で行われている生産活動について、働く人たちの様子や生産のための工夫をとらえるとともに、生産活動が自分たちの生活を支えていることや生産品を通じた他地域とのつながりに気づくことができるようにする。

#### (2) 単元の評価規準

社会的事象への関心・意欲・態度	りんごづくり農家の仕事に関心をもち、意欲的に調べ、自分たちの生活との関わりを考えようとしている。
社会的な思考・判断・表現	りんごづくり農家の人の生産の工夫を自然条件などと関連付けながら考えたり、考えたことを適切に表現したりすることができる。
観察・資料活用の技能	りんごづくり農家の仕事の様子を具体的に観察や調査をしたり、写真などの資料を活用したりして、必要な情報を集め読み取ることができる。
社会的事象についての知識・理解	りんごづくり農家の人の努力や工夫、他地域との関わりを理解し、生産活動が自分たちの生活を支えていることを理解することができる。

#### (3) 単元における言語活動

本単元では、自分たちの市で行われている生産活動の学習を通して、社会的事象を観察・調査するとともに、各種の具体的な資料を効果的に活用し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力や調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにすることをねらいとしている。

したがって、この単元の言語活動としては、「観点に基づいた観察・調査」や「写真やビデオ、グラフといった各種の具体的な資料から必要な情報を読み取る活動」が重要な言語活動となる。これらの活動を通して、資料を活用して考えたことを相手にもわかるように表現させていきたい。

### 3 単元について

#### (1) 子どもの実態

児童は、1学期に行った学区探検では、絵地図を活用しながら、地域の施設や地理的な特色について興味・関心をもって調べる姿が多く見られた。また、地域にある2箇所の施設見学からわかったことをまとめて、個人新聞に表す活動にも取り組んだ。前単元の買い物調べでは、自分たちの家の買い物の様子を調べることによって、自分たちの生活と販売の仕事との関わりについて考えることができた。しかし、社会的な体験の不足から自分を中心とした狭い視野の中で物事を見ているために、学習問題に対する予想が一方的、短絡的になりやすく、調べた社会的事象が相互に関わり合い、自分たちの生活と深く結びついていることを十分に意識しているとは言えない。さらに、社会的な思考力・判断力もまだ十分とは言えない。

#### (2) 教材について

本単元で扱う市の人たちのしごとについては、学習指導要領第3学年(2)内容には以下のように位置づけられている。

(2) 地域の生産や販売について、次のことを見学したり調査したりして調べ、それらの仕事に携わっている人々の工夫を考えるようにする。

ア 地域には生産や販売に関する仕事があり、それらは自分たちの生活を支えていること。

イ 地域の人々の生産や販売に見られる仕事の特色及び国内の他地域などのかかわり

本単元は、地域の生産活動について、働く人たちの様子や生産のための工夫をとらえるとともに、生産活動が自分たちの生活を支えていることや生産品を通じた他地域とのつながりに気づかせることが主なねらいとなっている。そこで、盛岡市で一番で多く生産されているりんごをつくらしている農家を取り上げる。学区内にはりんご園はなく、子どもたちは今までりんごづくりを身近に感じたことはないと思われる。しかし、学区から少し行くとりんご園も広がっていることから自分たちの地域を学区だけでなく、盛岡市まで広げてとらえさせ、身近なものとしていきたい。

そして、なぜ自分たちの地域でりんごの生産活動が営まれるようになったのか、どんな工夫をしてりんごをつくらしているのかを調べていくことにより、生産活動が自分たちの生活を支えていることに気づかせていきたい。また、りんごの流通経路を調査することによって、国内の他地域との関わりにも気づかせていきたい。

### <教材の関連と発展>

3年

わたしたちのくらしのものをつくるしごと
・りんごづくりのしごと
・りんごができるまで
・つくる人のくふうがまつたりんご
・りんごはどこへ

5年

食料生産を支える人々
農業のさかんな地域をたずねて
・稲作にはげむ人々
・自然を生かした農業
水産業のさかんな地域をたずねて
・とる漁業にはげむ人々
・育てる漁業にはげむ人々

### (3) 指導について

単元を進めるにあたって、地域で生産活動に従事している人の様子を見学調査活動を重視する。実際に見聞きする体験的な活動に取り組むことは、地域社会への愛着を深め、地域で働く人々を共感的に理解するためにも、重要であると考えられる。また、自分なりの問題意識にもとづき、予想を立て、実際にはどうなのかという観点にたって学習を進めることで子どもの関心や意欲を高めていきたい。

指導にあたっては、写真やビデオなどの資料を使ったり、グループごとに調査したりすることによって、りんごの栽培の仕方や仕事について理解させていきたい。そして、実際にりんごづくり農家を見学調査し、自らの問いを検証する過程の中で、地域の農業の営みについてさらに理解を深め、社会的なものの見方や考え方を深められるようにしていきたい。

## 4 単元の指導計画と評価計画（全12時間）

次	時	主な学習内容と学習活動	評価規準	主な言語活動
1	1	・グラフなどからどんなくだものを多くつくっているか、気づいたことを話し合う。 ・写真などから自分たちの地域ではりんごづくりが行われていることをとらえる。	④ グラフなどから自分たちの地域でつくられているくだものについて関心をもち、果樹園見学で意欲的に調べようとしている。	・グラフなどから自分たちの地域でりんごづくりが行われていることを読み取る。
	2	・りんごづくりについて詳しく調べてみたいことや見てみたいところを話し合う。	④ りんごづくりについて詳しく調べてみたいことや見てみたいことについて考え、発言してい	・りんごづくりについて調べてみたいことや見てみたいことを話し合う。

			る。	
2	3 4 5	・りんごはどのように栽培するのか、 どんな工夫をしているのかを予想 し、収穫するまでの仕事の内容・ 進め方を調べる。	☑ りんごの栽培の仕方や 工夫について興味をも って考えている。 ☑ 資料から、一年間のりん ごづくりの仕事を読み 取ることができる。	・資料から、一年間のりん ごづくりの仕事を読 み取る。
3	6 7 8 9	・りんご農家を見学したり、農家の 人の話を聞いたりして、りんごを つくるための工夫について調べ る。	☑ 自分なりの観点をもつ て、果樹園の様子を観察 したり、農家の人の話を 聞いたりして、気づいた ことやわかったことを メモすることができる。 ☑ りんごづくりの過程や 一年を通じたりんごづ くりの様子をとらえて いる。	・観察したことや農家の 人の話、気づいたこ と、わかったことをメ モする。
	10 本 時	・りんごをつくるための工夫につい て、調べたことを発表し合う。	☑ 農家の人のりんごづく りの工夫について考え たことをノートに書い たり発言したりしてい る。	・農家の人のりんごづく りの工夫について考 えたことをノートに 書いたり発言したり している。
4	11	・収穫したりんごはどのように出荷 されるのかを調べる。	☑ 収穫されたりんごが市 場やスーパーマーケッ ト、直売場などさまざ まな場所に運ばれてい ることをとらえている。	・資料から出荷先を読 み取る。
	12	・選果場のはたらきや役割について 調べる。 ・りんごが家に届くまでを調べる。	☑ 選果場のはたらきや役 割、りんごが家に届くま での経路をとらえてい る。	・資料から選果場のはた らきや役割、りんごが 家に届くまでの経路 を読み取る。

## 5 本時について

### (1) 本時の目標

りんご農家では、さまざまな工夫をして、りんごをつくらうとしていることに気づくことができ  
るようにする。

### (2) 本時の評価規準

観点	評価規準 (B)	評価方法	(B) を実現していない児童への手立て
社会的な思 考・判断・ 表現	農家の人のりんごづく りの工夫について考えた ことをノートに書いたり 発言したりしている。	・発言 ・ノート	見学メモに目を向けさせ、あらかじめノ ートに自分の考えを整理する時間を取る ことで、発言できるようにする。

### (3) 本時の展開

段 階	学習活動	指導上の留意点 評価 (◇) 言語活動 (*) <形態>
--------	------	---------------------------------

<p>導 入 (5分)</p>	<p>1 学習問題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>三ツわりのりんごは、どうしてみんなによるこばれるのだろう。</p> </div>	<p>○単元のはじめにたてた学習問題を確認する。</p>
<p>展 開 (33分)</p>	<p>2 予想を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おいしいから。</li> <li>・色がきれいだから。</li> <li>・大きいから。</li> </ul> <p>3 調べる。</p> <p>○りんごづくりの工夫について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・りんごが大きくなるように「花つみ」をしています。</li> <li>・りんごを大きく、おいしくするために「てきか」をしています。</li> <li>・りんごをおいしくするために、「せんでい」をしています。</li> <li>・日光をたくさん当てて、おいしくてきれいな色のりんごができるように「山のけいしゃを利用」しています。</li> <li>・きれいな色のりんごができるように、「ぎん色のシート」をしています。</li> <li>・病気やがい虫からりんごを守るために「ふくろかけ」をしています。</li> <li>・りんごの実が病気にならないように、「くすりかけ」をしています。</li> <li>・りんごを取りやすくするために、「わいか」をしています。</li> </ul> <p>4 調べたことを発表し合う。</p> <p>○りんごづくりの工夫について話し合い、なぜいろいろな工夫をしているのかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・りんごを食べる人が、おいしいといってくれるように工夫している。</li> <li>・たくさんの人に買ってもらえるように工夫している。</li> <li>・りんごをつくる人が、仕事がしやすいように工夫している。</li> </ul>	<p>○単元のはじめに予想したことを確認する。</p> <p>○見学メモに目を向けさせ、それを根拠としてりんごづくりの工夫について考えさせていきたい。</p> <p>*農家の人のりんごづくりの工夫について考えたことをノートに書く。＜個＞</p> <p>◇農家の人のりんごづくりの工夫について考えたことをノートに書いている。</p> <p>○見学メモを根拠として、りんごづくり農家の人たちの思いに目を向けさせ、自分の考えをもたせていきたい。</p> <p>*農家の人のりんごづくりの工夫について考えたことを発言する。＜全体＞</p> <p>◇農家の人のりんごづくりの工夫について考えたことを発言している。</p>

終 末 (7分)	<p>5 学習のまとめをする。</p> <p>三ツわりのりんご農家の人は、みんなによるこんでもらうために、「てきか」や「わいか」をしたり、「山のしゃめんを利用」したり、いろいろなくふうをしているからです。</p> <p>6 次時の学習内容を予告する。</p>	<p>○映像資料から、りんご農家の人や買い手の人の思いを確認する。</p> <p>○今日の学習でわかったことや感想を書かせる。</p> <p>○収穫したりんごの行き先について学習することを伝える。</p>
----------------	---	--

(4) 板書計画

